

白鷹学講座。パート5
「内田美智子氏 講演会」を開催

平成29年度の第5回目の白鷹学講座は1月24日、町産業センターで開催されました。

今回は、平成29年度置賜地域男女共同参画地域講座実行委員会が主催する「男女共同参画地域講座」として行われ、助産師であり、福岡県子育てアドバイザーとしても活躍されている内田美智子氏が「いのちをいただいて、つないで、育むこと。」と題して講演。町

内外から約140人が来場しました。

内田さんは、はじめに「命がけで産んだ子どもは命がけで育てなければならぬ」とし、「生の反対は死ではなく、生まれないこと。人はそこにいるだけで価値がある」と参加者に訴えかけました。また、思春期の子どもたちを見てきた「食」の大切さに行きついたという内田さんは、現代の家庭の食卓の实情を紹介し「心がひもじい子が



白鷹町では、7年ぶり2回目の講演となった内田さん

増えている」と指摘。参加者は自分の家庭の食卓を思い浮かべながら話に耳を傾け、子どもたちに対する気持ちをおため確認している様子でした。

次回の白鷹学講座（パート6）は3月4日、映画「この世界の片隅に」を町産業センターで上映予定です。

大木光明さん・豊美さん
「山形県ベストアグリ賞」受賞

大木光明さん・豊美さん（畔藤）が山形県ベストアグリ賞を受賞されました。

大木さんは、父母、長男を含め3世代により家族一丸となって酪農経営を行っています。これまで、山形県酪農協同組合の「マイスターミルカー」認定、「山略ハセップ」の4年連続、ゴールド認証を受けるなど、徹底した生乳の品質向

上の取り組みのほか、コスト削減、自給飼料確保などにも努めています。優れた経営とともに、地域の担い手、農業委員として地域農業に大きく貢献されている点などが評価され、このたびの栄えある受賞となりました。

これからも、地域農業の発展に向けたご活躍に期待します。



受賞報告に来庁された大木光明さん（中央）と妻・豊美さん（左）

豪華で見ごたえのある大輪のダリア
「農林水産大臣賞」に横山聡さん

「やまがたフラワーフェスティバル2017」の花き品評会において、横山聡さん（鮎貝）が農林水産大臣賞を受賞されました。

横山さんが出展した花きは「ダリア（品種…かまくら）」で、「白色の大輪の花が豪華であるとともに、花茎・葉のバランスが整った

見ごたえのある秀でた作品。出品物中で群を抜く出来栄え」と講評を受け、総出品数255点の最優秀に輝きました。受賞報告会において、横山さんは「白鷹町のダリア品質は県内トップ。若い力で地域農業をさらに盛り上げていきたい」と力強く語りました。



喜びの報告に来庁された横山聡さん（中央）と父・正弘さん（左）